

# 平成28年度富士見市水道事業会計予算（概要）

## 1 予算概要

### (1) 予算編成概要

水道事業収益の基本となる給水収益は、利用者の生活様式の多様化、節水機器の普及などを反映し近年減少傾向にある。ららぽーと富士見の開業に伴い、27年度の給水収益は増収が見込まれ、28年度においても前年度より増加するものと見込んでいるが、長期的には給水収益の減少傾向は続くことが予想される。一方で、水道水の安定供給を維持するためには、老朽管の更新や配水管の改良工事等に多額の費用が必要とされている。

こうした厳しい経営状況の中ではあるが、将来にわたり安心・安全で安定的な水道水の供給を可能とするために必要な事業を中心とした予算編成に努めた。

### (2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比2.84%増の18億5,899万円、支出は、前年度比0.63%減の16億5,437万円で、収支差引では、2億462万円の黒字となっている。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比23.81%増の520万円、支出は、前年度比21.6%増の8億3,997万9千円となり、収支差引では8億3,477万9千円の赤字が見込まれている。

### (3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については損益勘定留保資金等で補てんする。

## 2 予算（収入）の主な特徴

### (1) 3条予算（収益的収入）

給水収益（水道料金）は、過去の平均供給単価等で試算した数値に、ららぽーと富士見の予想収益を加算し、前年度比1.23%増の15億4,734万9千円とした。

受託工事収益は、下水道工事に伴う仮給水工事等の増加が見込まれるため、前年度比96.99%増の4,244万1千円とした。

補償金は、前年度比5.37%増の102万円とした。

加入金は、前年度比5.54%増の1億4,752万8千円とした。

### (2) 4条予算（資本的収入）

他会計負担金は、一般会計からの消火栓負担金250万円とした。

配水工事負担金は、開発に伴う配水管工事の負担金270万円とした。

### 3 予算（支出）の主な特徴

#### (1) 3条予算（収益的支出）

①原水及び浄水費は、浄水場、配水場に係る経費で、設備の点検委託、動力費、受水費等で前年度比0.54%増の8億5,144万1千円とした。

##### 【主な支出】

・ 県水受水費	6億2,448万9千円
・ 各浄、配水場、第2号井～第5号井の電力費	6,002万円
・ 浄水場運転、設備維持管理業務委託	7,840万8千円
・ 自家用工作物保安管理業務委託	138万7千円
・ 水質検査、放射能水質検査委託	359万円

②配水及び給水費は、配水管及び給水管の維持管理に要する費用で、前年度比2.07%増の1億4,608万8千円とした。

##### 【主な支出】

・ 検定満期に係る量水器修繕	2,704万円
・ 検定満期メータ取替委託	1,986万3千円
・ 修繕待機業務委託	834万円
・ 給水装置竣工図更新委託	992万5千円
・ 漏水調査業務委託	668万6千円

③受託工事費は、給配水管移設等の受託工事に要する費用で、前年度比19.58%増の4,174万2千円とした。

##### 【主な支出】

・ 下水道、ガス、NTT、東京電力等の工事に伴う給水管布設替工事	4,001万4千円
----------------------------------	-----------

④業務費は、前年度比5.44%減の1億1,762万2千円とした。

##### 【主な支出】

・ 包括委託費等	8,171万8千円
・ 通信運搬費	952万4千円

⑤総係費は前年度比15.44%減の5,404万円とした。

##### 【主な支出】

・ 公営企業会計システム保守委託等	208万6千円
-------------------	---------

⑥減価償却費は、建物、構築物（配水管）、機械及び装置の減価償却として、3億6,690万2千円とした。

⑦資産減耗費は、構築物などの固定資産除却費で、351万円とした。

⑧営業外費用の支払利息は、6,685万5千円とした。

⑨消費税は、消費税及び地方消費税見込額として、396万9千円とした。

## (2) 4条予算（資本的支出）

建設改良費は、前年度比29.62%増の6億951万6千円とした。

①老朽管更新事業費は、前年度比23.71%増の1億8,762万4千円とした。

### 【主な支出】

・送水管布設替工事、舗装本復旧工事等 1億8,338万4千円

②浄水場改良費は、東大久保浄水場電気設備更新工事につき28年度 2億1,989万6千円、29年度 1億9,059万7千円、総額4億1,049万3千円の継続費を設定した。

### 【主な支出】

・東大久保浄水場電気設備更新工事（当該継続費の28年度分）

工事請負費 2億1,388万円

監理委託料 601万6千円

③配水管改良費は、前年度比37.08%減の1億6,870万6千円とした。

### 【主な支出】

・送水管布設工事、配水管布設工事等 1億5,492万6千円

④量水器費は、新規の水道メータ購入費で393万8千円とした。

⑤企業債償還金は、2億3,046万3千円とした。

■平成28年度富士見市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業収益			1,858,990	51,350
	営業収益		1,748,362	47,474
		給水収益	1,547,349	18,807
		受託工事収益	42,441	20,896
		補償金	1,020	52
		加入金	147,528	7,749
		その他の営業収益	10,024	△30
	営業外収益		110,128	3,876
		受取利息	1,725	360
		長期前受金戻入	69,441	4,380
		雑収益	38,962	△864
	特別利益		500	0
		過年度損益修正益	500	0

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業費用			1,654,370	△10,536
	営業費用		1,582,345	9,251
		原水及び浄水費	851,441	4,569
		配水及び給水費	146,088	2,969
		受託工事費	41,742	6,835
		業務費	117,622	△6,763
		総係費	54,040	△9,866
		減価償却費	366,902	11,507
		資産減耗費	3,510	0
		その他の営業費用	1,000	0
	営業外費用		70,825	△19,787
		支払利息	66,855	△9,945
		消費税及び地方消費税	3,969	△9,842
		雑支出	1	0
	特別損失		200	0
		過年度損益修正損	200	0
		その他の特別損失	0	0
	予備費		1,000	0
		予備費	1,000	0

■平成28年度富士見市水道事業会計予算

資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的収入			5,200	1,000
	他会計負担金		2,500	1,000
		他会計負担金	2,500	1,000
	工事負担金		2,700	0
		配水工事負担金	2,700	0

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的支出			839,979	149,211
	建設改良費		609,516	139,265
		建設総係費	29,352	△ 2,730
		老朽管更新事業費	187,624	35,964
		浄水場改良費	219,896	205,316
		配水管改良費	168,706	△ 99,414
		量水器費	3,938	129
		固定資産購入費	0	0
	企業債償還金		230,463	9,946
		企業債償還金	230,463	9,946